


イタリアン、フレンチを中心としたギャラリーレストラン。



今回は、本格イタリアンを上質な空間で楽しむことができるお店 Beeline 富山店に行ってきました。フード事業は『Beeline』を始めとして、以前 News Paper でも取り上げさせていただいた『てば亭』、リーズナブルな価格で、すき焼き、しゃぶしゃぶが食べられる『鍋維新』と富山では知る人ぞ知る店舗を展開しています。ミヤモト家具の忘新年会や歓迎会などでも良くお世話になっています！

			<p>Address 〒930-0044 富山県富山市中央通り 1丁目1番4号 エルフ富山 B1F TEL 076-422-7075</p> <p>Map</p> 
↑ First Drink	↑ とろとろ卵のシーザーサラダ	↑ 豚肉のリエット	
			
↑ 鶏もも肉の香草パン粉焼き	↑ ムール貝の白ワイン蒸し	↑ エビのジェノベーゼピザ	

少し遅れての発行になりましたが、内容としてはなかなか見どころのあるものに仕上がったのではないのでしょうか！今回は、ミヤモト家具ではあまり知られていない革小物や、仕上げ方についてなど為になりそうな情報が盛りだくさんです。なにか気になることがありましたら右記までお問い合わせください。



INTERIOR SHOP MIYAMOTO  
富山市千石町通り 1-1-6  
TEL 076-422-1122  
FAX 076-492-0322  
E-mail [info@miyamoto-kagu.net](mailto:info@miyamoto-kagu.net)  
<http://www.miyamoto-kagu.net>  
最新情報は HP の『Latest News』から！

## New Products

## Origin Vintage Model

「Origin Living Table」がリデザインされて新登場。



2 Leg Model

Size :W1250×D380×H400(mm)  
Price :タモ無垢材 ¥69,930(税込)  
オーク無垢材 ¥73,290(税込)  
ウォールナット無垢材 ¥79,800(税込)



3 Leg Model

無垢材を削り出して製作し、天板の下に幕板を施すことでシンプルながらも重厚感を感じさせるデザインに仕上げました。脚形状は 2Leg と 3Leg の 2 タイプからお選びいただけます。

## 革小物特集

長く使いこむことにより『味』が出る革製品のご紹介。



無垢材の家具同様、革製品も使い込むことにより風合いが増し、味がでてきます。

また、革製品はメンテナンスすることにより乾燥や割れを防ぐとともに、艶や柔らかさが増し、革の良さをより体感して頂けるかと思えます。是非されることをオススメします。



ケアキット



長財布



長財布(内容)



ブレス(太)



ブレス(細)



クッション



バッグ

## Vintage Factory 特注什機



### VFの特注オーダー什機について

ミヤモト家具で使われている什機のほとんどは Vintage Factory でのオーダー什機になります。ご覧の通り、細かいオーダー対応が可能ですので、気に入られた方はミヤモト家具までお問い合わせください。

### 店内什機

- ① オーク材の特注ウォールシェルフ。
- ② ウォールナット材の特注ウォールシェルフ。
- ③ 棚の下は特注でフック仕様。
- ④ 表札用の壁面収納。
- ⑤ 冊子を置けるようにL字棚を付けてあります。

## 仕上げについて

家具を使う上で、仕上げ方はかなり重要な要素になってきます。小キズは気にせずヴィンテージな風合いに仕上げていくのか、塗膜を張りキズが付きにくい仕上げにするのか。Vintage Factory では従来からの仕上げ方はもちろん、木肌美人という新たな仕上げ方にも注目しています。

### オイル仕上げ

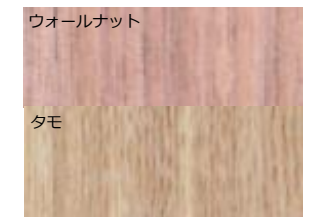
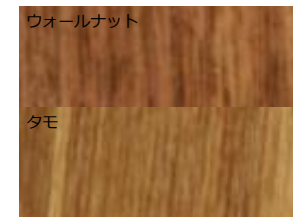
植物性のオイルを擦り込んだだけの仕上げです。塗膜を形成しないため見た目や触感で天然木本来の良さを感じていただけます。キズやシミは多少付きやすくなりますが、自身で簡単に治せるところも魅力です。

### ウレタン仕上げ

ポリウレタンコーティングを施し、表面強度を高める仕上げです。しっかりとした塗膜を張る為、キズやシミに強くなる反面、木の触感や呼吸を閉じ込めてしまいます。また、補修は困難で高額になる場合があります。

### 木肌美人仕上げ(白木)

表面内部に浸透させることにより風化、劣化を抑制し白木の美しさを長期に渡り保ちます。撥水、撥油性に優れ木の素地感を損ないません。塗膜を張らないためキズや熱には弱いですが、自身でのメンテナンスが容易に行えます。



※写真は仕上げを比較したものです。